

# “次世代が選ぶまち”KOBEの実現

～ 地域社会の未来を担い世界へはばたく実践者の育成 ～



## 【求める地域人材像】

- ① 地元神戸に居住し、生涯にわたり地域課題に対して主体的に関わり、地域に根ざして他者とともに協働して“若者が選ぶまち神戸”を実現する人
- ② 国際的な諸課題を十分に認識した上で、世界または県外を舞台に活躍しつつ、地元神戸の地域課題にも目を向け、課題解決のために新たな価値を創造し、神戸の発展を牽引するとともに日本を発展に導くグローバルリーダー

## 【生徒に習得させる力】

- ① 諸外国の人々の異なる価値観を受容し、自他の立場を踏まえて考察できる**批判的思考力**
- ② コミュニティが抱える課題の解決に向けて世代や文化を越えて協働し、より良い社会の創造に向け積極的に行動を起こす**実践力**
- ③ 1つの課題を地域、国、地球全体のそれぞれのレベルで捉え、社会をより良い方向に導き新しい価値を生み出す**創造力**
- ④ ICTを活用して正しく情報の取捨選択をし、Society5.0時代をたくましく生き抜く**情報活用能力**
- ⑤ 他者の意見に耳を傾けつつ自らの考えを他者に伝達し、共に目標に向かって協力して課題解決にあたる**協働力**

## 事業対象学科の生徒数

学科	1年	2年	3年	計
普通科	281	279	276	836
創造科学科	40	39	40	119

## 学校全体の生徒数

学科	1年	2年	3年	計
普通科	281	279	276	836
創造科学科	40	39	40	119



## SDGsを踏まえKOBEを創造する コンソーシアム



## ローカルの特性を踏まえた グローバルな社会課題解決 のための海外連携



## ESD for 2030

### 3年 匡地公数理体英

#### 【創造応用Ⅱ】

- ・ 論文作成
- ・ 校内・校外で発表, 提言
- ・ 研究報告書の作成
- ・ 学びの設計書の作成
- ✓ 国際シンポジウムを主催  
⇒ 中学生や関係機関に成果普及

### 2年 匡地公数理体英家

#### 【創造応用Ⅰ】

- ・ 国内外でのフィールドワーク
- ・ 訪日外国人生徒との地域課題研究
- ・ 仮説検証の実習・実験
- ・ 地域課題解決のための実践活動
- ✓ 校内・校外で発表  
⇒ 他校への成果普及
- イギリス研修  
ベトナム研修  
中国研修 (隔年)

### 1年 匡地公数理体英情

#### 【創造基礎】

- ・ 地域でのフィールドワーク
- ・ 校内・校外で発表
- ・ 地域課題解決のための実践活動
- 【RRE(Research and Report in English)】
- ・ 留学生とともに地域課題やSDGsに関するディスカッション
- 東京研修  
中国研修

## 創造科学科

## ESD for 2030

### 3年 匡地公数理体英

#### 【総合的な探究の時間Ⅲ】

- ・ 論文・レポート作成
- ・ 校内・校外で発表, 提言
- ・ 研究報告書の作成
- ・ 学びの設計書の作成
- ✓ 国際シンポジウムを主催  
⇒ 中学生や関係機関に成果普及

### 2年 匡地公数理体英情

#### 【総合的な探究の時間Ⅱ】

- ・ 新聞ワーク, ディスカッション
- ・ 訪日外国人生徒との地域課題研究
- ・ 国内外でのフィールドワーク
- ・ 地域課題解決のための実践活動
- ✓ 校内・校外で発表  
⇒ 他校への成果普及
- イギリス研修  
ベトナム研修  
中国研修 (隔年)

### 1年 匡地公数理体英家

#### 【総合的な探究の時間Ⅰ】

- ・ キャリアデザイン講座
- ・ SDGs講座
- 【グローバルリサーチ】
- ・ 地域課題, SDGsに関するリレー講座

東京研修  
中国研修

## 普通科

## 研究開発計画

2020年 (コンソーシアムの効果的運用)  
・ SGHの研究成果をふまえ、コンソーシアムの積極的活用によるグローバル型探究活動の推進  
・ STEAM教育に沿ったカリキュラム開発

2021年 (学習体制の“探究化”)  
・ 地域課題とSDGsを結び付けたカリキュラムマネジメント体制の構築  
・ パフォーマンス評価開発

2022年 (検証と定着)  
・ グローバル型探究学習の教育効果の検証  
・ ESD for 2030に取り組む本校独自の教育活動として定着

2023年～  
・ 他校・他地域への成果普及方法の確立  
・ 海外連携校とグローバル型探究活動の共同研究体制の確立